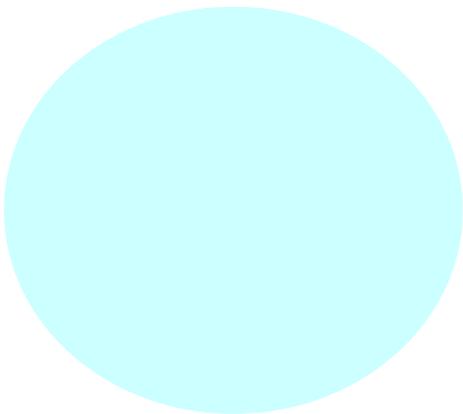




DT-950

Network Patch Program



Network Patch Program の概要

本パッチプログラムは、DT-950 本体内蔵の「ダイアルアップ接続」ツールの表示異常に対応しています。
対応内容を以下に示します。

【概略】

本体内蔵の「ダイアルアップ接続」ツールの市外局番入力、国/地域番号入力、ネームサーバ IP 入力の表示異常問題を修正しました。

【現象概要】

市外局番、国/地域番号の入力を再表示すると不定値となる。
ネームサーバーは入力値が反転する。

【原因】

市外局番 : 0 及び未入力時に使用する市外局番デフォルト値の文字列を 10 進で書式変換している為、表示が不正になる。
国/地域番号 : 入力フィールド長が確保しているエリアより大きいので一定値を超えるとマイナス表示する。先頭に 0 をつけると 8 進変換をしているため、表示が不正になる。
IP アドレス : イニシャル表示の際、DNS、AltDNS、WINS、AltWINS の各表示データを RasEntry から逆順にコピーしている。

【対応策】

市外局番 : 変換しないで文字列で格納
国/地域番号 : 返還関数の因数を 10 進変換に変える
IP アドレス : RasEntry からのメンバの取り出しを逆にする
その他、仕様意識を決定

市外局番 : 数値入力('0'も含む)はそのまま表示
未入力はデフォルト表示
数字以外入力不可
10 桁まで入力化

国/地域番号 : '0'及び未入力はデフォルト表示
先頭からの'0'はサブレスして表示
数字以外入力不可
9 桁まで入力可

【回避策】

市外局番、国/地域番号は'0'や NULL 及び桁数を制限すれば正常として扱われる。

【使用上の注意】

ダイアルアップ接続 : ダイアルタイムアウト秒・・・入力フィールド設定は先頭に'0'を付けない
クレジットカード待ち時間・・・入力フィールド設定は先頭に'0'を付けない